



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MEN' S CLUB

The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-201 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998 JAPAN

国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」 Let Your Light Shine
アジア地域会長主題 「変革のための光となろう」 Be the light for change
西日本区理事主題 「未来に灯そう希望の光」 Let's illuminate the light of hope for the future
中部部長主題 「みんなで参画」
金沢クラブ会長主題 「心を一つにし、思いを一つにして、固く結び合おう」

2023 7月間強調

Kick-off PR

今月の聖句(数澤輝夫君)

キリストは、弱さのゆえに十字架につけられましたが、神の力によって生きておられるのです。わたしたちもキリストに結ばれた者として弱い者ですが、しかし、あなたがたに対しては、神の力によってキリストと共に生きています。

コリントの信徒への手紙二 13章4節

7月強調月間

新たな期のスタートです。みなさんのワイズ活動をアピールしましょう。部へ、区へ、家族へ、仲間へ、世界に向けて。ツールを活用しよう。

広報・情報委員長 荒川恭次

(名古屋グランパスクラブ)

7月例会プログラム

とき	2023年7月20日(Thu.) 18:30~20:30
ところ	れんが亭
会費	¥3,000(会員は無料) ¥2,000円(メット)
	司会 数澤輝夫君
開会・点鐘	山内ミハル会長
主 題	司 会 者
ワイズソング	一 同
今月の聖句	数澤輝夫君
ゲスト紹介	山内ミハル会長
入 会 式	山内ミハル会長
祝 辞	深谷 聡理事 清水 淳書記
食前の感謝	数澤輝夫君
会長方針	山内ミハル会長
ハッピーバースデー	山内ミハル会長
ニコニコタイム	数澤淑子さん
Y M C A の 歌	一 同
閉会・点鐘	山内ミハル会長

6月 クラブ活動状況

第1例会(6月15日 Thu.)

メ ン:伊藤、幸正、山内、吉川 (4名)

出席率:50%

メネット:伊藤 (1名)

ゲスト:北村(ま)、北村(心) (2名)

第2例会(6月22日 Thu.)

メ ン:伊藤、山内、吉川 (3名)

メネット:伊藤 (1名)

ゲスト:北村 (1名)

ニコニコタイム

5,000円

クラブファンド

累計 80,300円

BFポイント

切手 0g 累計 0g

現金 0円 累計 0円

第一例会:毎月第三木曜日 18:30~20:30

れんが亭

金沢市大和町1-1

Tel (076-26-3113)

第二例会:毎月第四木曜日 17:30~20:00

金沢ニューグランドホテル12F(ロア) Tel (076-233-1311)

会 長	山内ミハル	直前会長	幸正 一誠
副会長	数澤 輝夫	書 記	南 唯乃
会 計	吉川與志子	メット会長	数澤 淑子
直前部長	山内ミハル		

キックオフにあたって

山内ミハル

新しい期を迎えました。今までに経験したことのない苦しいキックオフです。前期会員数8名だった金沢クラブは、期末に1名が退会し、3名が功労会員となりました。従って今期は会員4名でのスタートとなりました。

皆森禮子ワイズは、ご高齢のため通院が多くなり、例会への出席が難しくなりました。西信之ワイズと幸正一誠ワイズはお仕事の関係で、伊藤仁信ワイズは体の都合でやはり例会出席が難しくなりました。この方々には、目処が付いたら、また戻っていただけるよう期待して、その時を待ちたいと思います。

というわけで、前期末がっくりに来ているとき、図らずも入会を申し出てくれたのが、北村まやさんです。彼女が高校生の時、私が担任だったことから、卒業後もずっとお付き合いが続いてきました。ご子息の心宙君が北陸学院高校に入学して、ワイズメンの例会に時々参加してくれるようになり、大学生の今、「卒業したら、ワイズメンに入りたい」という言葉が聞けるようになりました。

解散も時間の問題がとと思っていましたが、北村まやさんの入会は、暗闇の中に一筋の光がさしたような思いです。あと何年か待てば、今仕事のために活動はほとんどできていない南唯乃君（25歳）と北村心宙君（20歳）の二人の若者が、金沢クラブを背負って立つメンバーに育ってくれると信じます。

それ迄、我々3人の老人組は、できるだけ功労会員の方々の協力を得ながら、例会の充実に心血を注いで頑張りましょう。

今期の目標

① 会員増強

知人・友人に今一度例会への参加を呼び掛けて見ましょう。

② 金沢ワイズメンの知名度を上げる努力を！

知人・友人にワイズメンの良さ、楽しさを話そう。

③ 例会の充実を

出席してよかったと思ってもらえる例会にするには？

《Happy Birthday》

北村まやさん 7月26日、

今期の予定

*例会 毎月第3木曜日 18:30~20:30

場所 れんが亭

*特別例会

2023年8月17日 納涼例会 於 れんが亭

9月3日 平和の集い

於 金沢独立キリスト教会

12月21日 クリスマス例会

2024年1月? とやまクラブとの合同例会

4月? YYフェスティバル

6月8日 西日本区大会 於 名古屋

第26回 西日本区大会に参加しました

山内 ミハル

6月10日、11日に西日本区大会が開かれました。金沢からは紆余曲折がありましたが、年齢、体力から考えて、ワイズ活動の最後の思い出作りの為と考え、伊藤メン、メネット、数澤メン、メネット、山内の5人が参加することになりました。

金沢から開催地の熊本まで、西日本区の最北端から最南端への旅となります。JRの特急、新幹線を乗り継いで8時間くらいかかります。そこで、航空便を使うことにしました。いずれにしても初日10日朝からの会議に間に合うためには前日9日朝から出かけ、前夜祭から参加することにしました。9日、小松空港から羽田空港まで1時間。ここでゲート近くの小さなレストランでゆっくり昼食をとり、熊本行きのゲートへ。羽田から熊本空港までは2時間のフライト。熊本空港からはシャトルバスで会場の熊本城ホール迄50分。ホテルまで5分の距離なのに、方向音痴の我々5人、地元の通行人の女性に案内されて、やっと新天地・商店街の中のホテル着。チェックインの後一休みして、前夜祭の会場へタクシーを飛ばす。コロナ禍のためしばらくできなかった対面での懇親会では、多くの友人・知人との再会に、楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。



翌10日、山内は9時からの役員会・代議員会に、数澤夫妻・伊藤夫妻は11時からのメネットアワーに参加しました。

会場の熊本城ホールに入ってまず驚いたことは、おそろいの青いTシャツを着た若い男女の青年たちが、私たちの案内役をしてくれたことです。ホールの入口、エレベーターやエスカレーターの乗降口などに立って、大きな荷物、キャリーバッグなど持った人たちを助ける、行き届いた爽やかなサービスに誰もが笑顔で感謝していました。後で聞いたところ、熊本YMCA学院医療秘書科とホテル観光科の学生さんたちのボランティアでの活動でした。



午後から区大会の本番。テーマは「地域から世界へ～私たちが目指す共生社会～」。まず開会前にオープニング・スピーチがあり、ふるさと元気子ども食堂代表とNPO トナリビト代表のユース2名と認定NPO法人ロシナンテス理事長の発表があり、共生社会を目指す意義について考えさせられました。続いてリージョン旗入場の後、バナーセレモニーとなり、トップを切って中部の部旗を掲げた山内の登壇。続いて金沢クラブのバナーを持って伊藤ワイズ、名古屋クラブ、名古屋東海クラブ、名古屋南山クラブ、名古屋グランパスクラブ、とやまクラブと登壇。



9部80クラブが勢ぞろいするのに1時間近くかかりました。大会参加者は630名。東日本区からも20名ほどの参加がありました。

田上 正西日本区理事による開会宣言・点鐘に続いてワイズソング斉唱、聖書朗読・祈禱、挨拶、祝辞、理事挨拶、年次代議員会報告に続いて、恒例のメモリ

アルアワー。この1年間に天に召されたワイズメンを偲びました。

10分間の休憩の後、認定NPO法人ロシナンテス理事長 川原尚行氏による「スーダンに再び笑顔をも～いま、私たちに出来ること～」と題する講演に続いて年次報告、部長報告（山内はここで中部の活動について報告）奈良傳賞授賞式、感謝状贈呈で閉会。

会場をホテル日航熊本に移して懇親会。ここで本物のクマモンが登場して会場を沸かせました。



飲んで、飲んで、食べて、食べて…つながりが深まったところで、ワイズ劇団最初で最後の公演。すごいサプライズでした。



アピールタイムでは、中部からの参加者全員がステージに上がり、昨年からの準備実行委員会（委員長 服部庄三ワイズ）が入念に準備してきたアピールのための横断幕を掲げ、2024年の西日本区大会は名古屋へと呼びかけました。



2日目11日は早天礼拝から始まりました。事業主任報告に続いて各種表彰。金沢クラブは理事特別賞を受賞しました。授賞理由は「高齢クラブでも工夫でこんなことができることを証明」とのこと。西日本区の中で平均年齢が最も高い金沢クラブが、小人数ながらよくやったと言う事でしょう。



続いて理事、役員引継ぎ式があり、最後の田上理事の挨拶に壇上の役員一同、やり遂げた！という達成感と感動の涙の中、YMCAの歌と讃美歌「神ともにいまして」を歌い、閉会点鐘で幕を閉じました。



帰路も空を飛んで、金沢へ。

【6月例会報告】

6月例会は第3木曜日15日に開催予定で準備していましたが、ところが2日前になって会員の一人がコロナに感染していたことが判明し、家族の方も濃厚接触者と言う事で例会欠席2名の連絡がありました。彼らが西日本区大会で感染したとすれば、3日間行動を共にしていた残り3人も感染の恐れがあるという事になり、休会を考えました。しかしホテルの方はキャンセルとなると相当のキャンセル料を支払わなければならない、相談の結果、スピーカーは幸いメンバーズスピーチだったので、翌月に延期してもらうことにし、食事の他必要な連絡だけにして解散としました。

出席は7名でした。

《第二例会の報告》

日時 6月22日(木) 17:30~19:30

場所 金沢ニューグランドホテル 12F ロア

参加者 伊藤メン・メネット、山内、吉川、北村

議案1 7月例会について

キックオフ

7月以降の例会会場について

芸術村にある「れんが亭」に交渉する。

議題2 YMCA主催「平和の集い」について

金沢ワイズメンズクラブは共催とし、学校法人「北陸学院」及び「北國新聞社」後援とする。

講師：スティーブン リーパー氏

日時：9月3日(日) 14:00~15:30

会場：金沢独立キリスト教会

チラシ作成を北村心宙君に依頼する。

~~~~~お知らせ~~~~~

*年会費(半期分)の納入をお願いします。

*8月例会は納涼例会です

【8月の担当】

巻頭言	北村まやさん
司会	南 唯乃君
聖句	南 唯乃君
ニコニコ	伊藤 悦子さん

いざ立て

いざ立て 心あつくし
手を挙げ 誓いあらたに
われらの モットー守る
ふさわし その名ワイズメン
絶えせず めあて望み
この身を 捧げ尽くさん

YMCAの歌

若人のあつきののりは
百年の歴史をつづる
とこしえののぞみにもえて
さかえありYMCA
われらもまたこぞりて起たん